



鉄壁の守り



山の巻



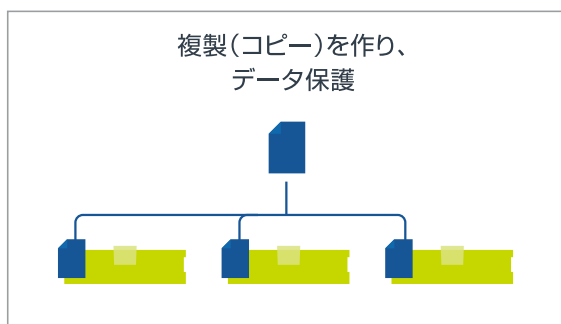
CLOUDIAN HYPERSTORE

風林火山ストレージ

日本で生まれ、リリースから7年 世界で採用されるオブジェクトストレージ製品

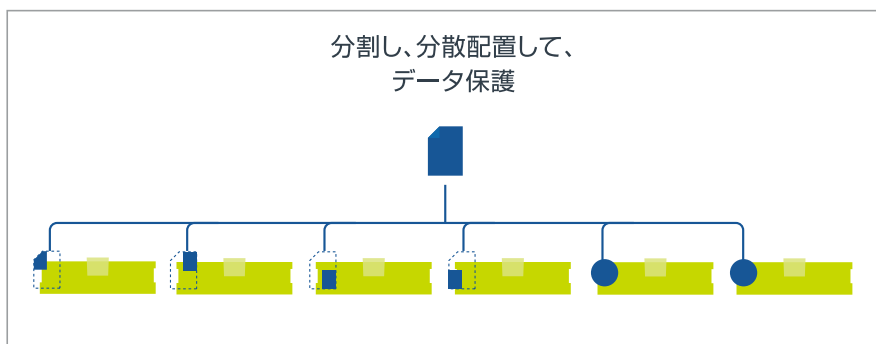
レプリケーション(複製)

HYPERSTORE が自動的にデータの複製を作り、複数ノードに保存します。仮にハードウェアが壊れても、別のノードにデータが保護されています。複製数は任意の数をバケット単位で設定できます。



イレジャーコーディング

HYPERSTORE が自動的にデータを複数に分割し、消失訂正符号(パリティ)を追加し、それらを複数ノードに分散保存します。仮にハードウェアが壊れても、残りのノードから分割データとパリティを読み出すことで、元のデータを復元できます。



オブジェクトストレージとは?

多くのオブジェクトストレージには、次の4つの大きな特長があります。

1. 容量制限を気にせず大量のデータを保存できます

ファイルストレージにおけるディレクトリ、フォルダーのサイズ制限や、ツリー構造を維持する制約がないため、大量データの保存に適しています。

2. 複数設備・場所にデータを分散して安全に保存できます

階層のないフラットな構造でデータを保存するため、複数のハードウェアやデータセンターにデータを分散しデータ保護する冗長構成をシンプルに実現できます。

3. インターネットに適したデータの読み書きができます

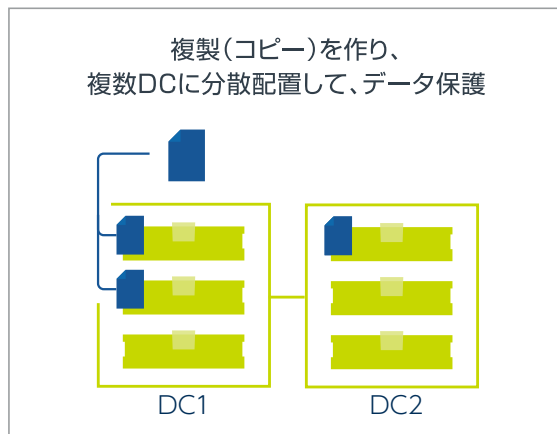
インターネット標準の HTTP(S) 通信プロトコルを利用して、ファイルを識別する ID を URL 指定するので、直接インターネット接続してデータの読み書きができます。

4. データに付加する属性情報により検索が容易です

データ(オブジェクト)と、データの内容を説明するメタデータ(属性情報)をセットにして扱えるため、映像・画像情報等でも検索が容易になります。

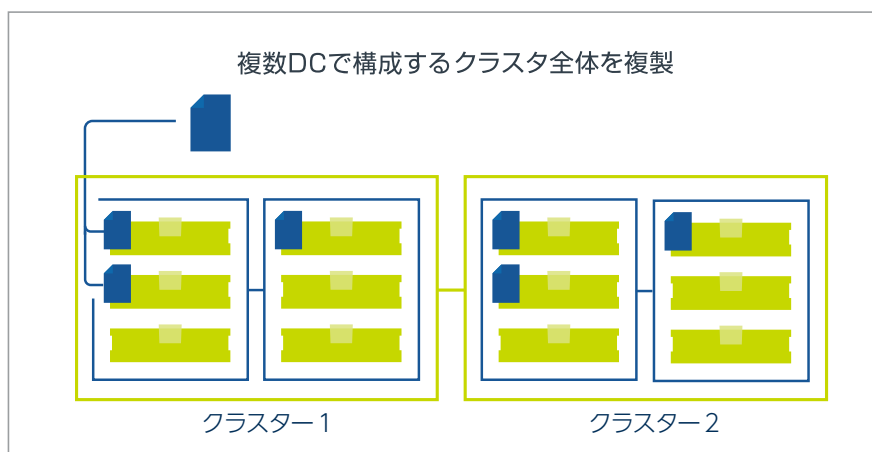
マルチデータセンター

HYPERSTORE が自動的にデータの複製を作り、複数のデータセンターに設置された複数のノードに保存します。仮にひとつのデータセンターが被災したり、ネットワーク障害等があったとしても、残りのデータセンターにデータが保護されています。この複製は同期又は準同期で完了するため、DR（災害復旧）や BC（事業継続）の際に秒単位の RPO や、接続先を切り替えれば最短の RTO を実現できます。



クロスリージョンレプリケーション

バケット単位で HYPERSTORE が自動的に他 S3 クラスターのバケットへ複製し、データ保護もできます。オンプレミスに構築した HYPERSTORE オブジェクトストレージ全体を、そのままクラウドサービス等に複製して保護することも可能です。



CLOUDIAN HYPERSTORE の特長

100%ネイティブの S3 API

Amazon S3 API 完全準拠を目指して開発しています。Amazon S3 を使うアプリケーションやツールを改修することなく、データの保存先を HYPERSTORE にするだけで、すぐに利用できます。

ソフトウェアデファインド

HYPERSTORE はソフトウェアです。一般的な x86 サーバをハードウェアに使うため、経済的なストレージシステムを構築できます。また、ソフトウェア実装済のアプリケーションとしても調達できます。

スモールスタートし無限に拡張

最小台数 3 台で、数十テラバイトといった小規模から利用開始できます。ノードを追加することにより、ペタバイト超級に制限なく容量を拡張できます。

セルフポータル

GUI 管理画面からセルフサービスで各種設定や操作ができます。統計、課金、利用量管理、グループ、ユーザー管理など、商用クラウドサービスで使われている機能が標準装備されています。

ハイブリッド / マルチクラウド

お客様のデータセンターに設置している HYPERSTORE 内のデータを、期限などのポリシーに応じて、AWS、Google、Azure 等のパブリッククラウドに自動転送し、階層化できます。

マルチモーダル

オプションでファイルプロトコルによるファイルの読み書きが可能になります。HYPERSTORE への保存後は、S3 API からのアクセスができます。さらに、自動階層化すれば、保存先のクラウドサービス (AWS、Google、Azure 等) の API からのアクセスも可能 (一部準備中) となり、マルチモーダル利用ができます。